

## 令和6年度（第56回）ガンカモ類生息調査結果

## ～カモ類の微増傾向が継続～

本調査は、日本におけるガン・カモ・ハクチョウ類の冬期の生息状況を把握し、野生生物行政に必要な資料とするため、昭和44年度から毎年この時期に全国一斉調査を行っており、今回は56回目の調査となります。以下、県内の調査結果を示します。

## ◆ 調査日時等

- ・ 主な調査日：令和7年1月12日（日）
- ・ 調査員：97名（日本野鳥の会和歌山県支部、県鳥獣保護管理員等）
- ・ 調査箇所：233か所（県内の河川、池、沼、ダム及び海岸等の渡来地）

## ◆ 調査結果概要

- ・ カモ類の個体数は昨年に続き、例年より若干増加しました。主要河川では熊野川の河川工事が落ち着き、生息場所が広がったことで昨年までの約3倍の飛来数を確認しました。樫山ダムでは、昨年同様にオシドリの大きな群れが確認されました。
- ・ 県内での目撃が少ない種としては、ミコアイサが平池（紀の川市）で1羽、檜河池（紀美野町）で1羽、ホオジロガモが切目川ダム（印南町）で1羽、アメリカヒドリが大池（和歌山市）で1羽確認されました。
- ・ 環境省レッドリスト選定種では、ヒシクイ（絶滅危惧Ⅱ類）が1羽、トモエガモ（絶滅危惧Ⅱ類）が4地点で合計18羽、マガン（純絶滅危惧）が1羽、アカハジロ（情報不足）が1羽確認されました。

表1. 確認された種数及び個体数

	令和6年度		令和5年度	
	種数（種）	個体数（羽）	種数（種）	個体数（羽）
ガン類	2	2	0	0
カモ類	18	12,771	17	12,451
ハクチョウ類	0	0	0	0
計	20	12,773	17	12,451



ヒシクイ 日本野鳥の会和歌山県支部 提供

## (連絡先)

環境生活部環境政策局自然環境課  
担当：花岡・内西  
電話：073-441-2779  
内線：2779

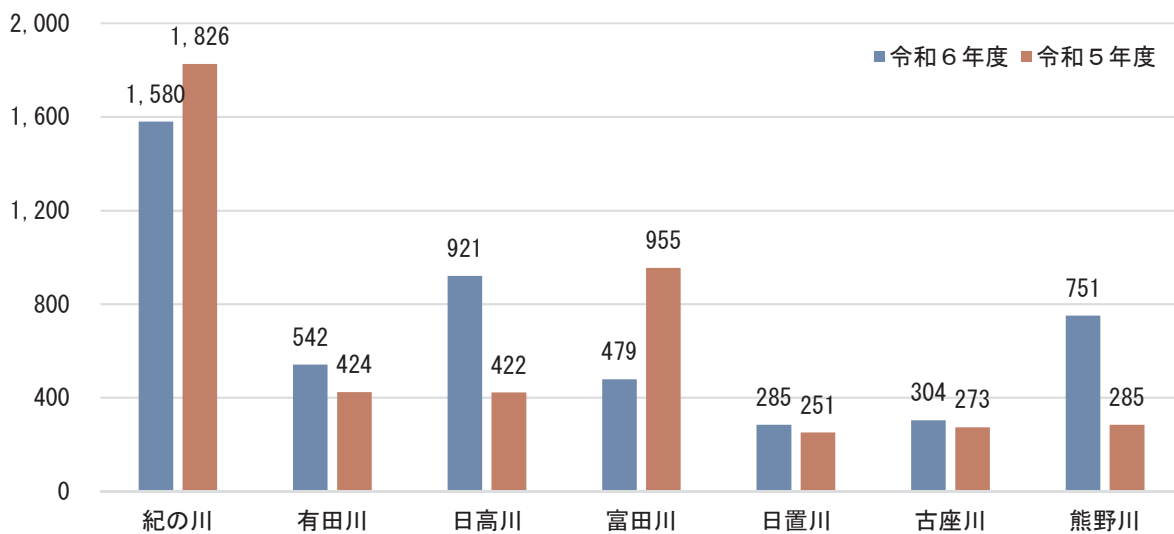


図1. 主要河川において確認された個体数

表2. 確認されたガン類、カモ類の内訳

種別	R6	R5	種別	R6	R5
マガン	1	0	キンクロハジロ	343	207
ヒシクイ	1	0	スズガモ	0	2
オシドリ	1,301	1,231	トモエガモ	18	71
マガモ	2,745	3,581	ホオジロガモ	1	1
カルガモ	2,831	2,396	ウミアイサ	1	0
コガモ	860	686	カワアイサ	154	107
ヨシガモ	182	191	ミコアイサ	13	7
オカヨシガモ	323	461	アメリカヒドリ	1	1
ヒドリガモ	2,690	2,668	アカハジロ	1	0
オナガガモ	21	22	種不明	55	111
ハシビロガモ	314	168			
ホシハジロ	917	540			
			計	12,773	12,451